



財団法人 成長科学協会

理事長 入江 實

財団法人成長科学協会は、身体の発育・成長の問題だけでなく心の発達に関しても強い関心を持ち、心の発達研究委員会（委員長：東洋・東京大学名誉教授）を中心として活動を続けております。

今回、この委員会が中心となり第15回公開シンポジウムを開催することとなりました。主題は「AD/HDをめぐる問題」という重要なテーマで、まだあまり理解されていないこれらの子ども達のケアにつき考えてみたいと思います。司会は同委員会委員の上林靖子先生にお願いしました。内容としては「AD/HDを持つ子どもの理解と支援」について、この領域の第一線で活躍されている三人の先生方に御提言をいただき、ディスカッション、質疑応答、まとめ等を行ないます。

現在社会的関心の高まってきている問題であり、多数の皆様の御参加をお待ちしております。

### 「AD/HDを持つ子の理解と支援」

AD/HDは集中力の欠如、多動性、衝動性などを特徴とした行動の障害です。これは神経生物学的な障害であり、行動の抑制をつかさどる脳の領域に何らかの機能不全があるものと考えられています。

欧米でのこれまでの調査では、出現率は学齡児の3～7%と高く、そのうえ反抗的で挑戦的な行動、ひいては反社会的行動などの破壊的行動障害や、不安・抑うつ、その他の精神医学的障害を2次的に伴うことが少なくないことが知られています。

しばしば、この障害は本人がやる気がないとか、しつけの誤りなどとして親が非難され、見過ごされ、放置されています。AD/HDを持つことによるもっとも有害な影響は、自己評価を損ない自尊心を培えないことにあります。これらの子どもの障害を理解し、適切に支援することでこれらの有害な影響を予防し、これらの子どもたちの豊かな才能を開花することができるのです。

わが国では1998年来、AD/HDについての社会的関心が高まってきているところです。しかしまだまだこれらの子どもが理解され、適切なケアを受けているとは言い難い側面もあります。この領域の第一線で活躍している方々のご協力を得て、現在の到達点と今後の課題を考えるシンポジウムにしたいと考えています。

#### 心の発達研究委員会

- |     |      |                       |
|-----|------|-----------------------|
| 委員長 | 東洋   | (文京女子大学人間学部教授、東大名誉教授) |
| 委員  | 大野澄子 | (日赤医療センター)            |
| 〃   | 長田久雄 | (桜美林大学大学院国際学研究科教授)    |
| 〃   | 柿沼美紀 | (日本獣医畜産大学教授)          |
| 〃   | 上林靖子 | (中央大学文学部教授)           |
| 〃   | 小林登  | (東大名誉教授、国立小児病院名誉院長)   |
| 〃   | 丹羽洋子 | (育児文化研究所長)            |
| 〃   | 森玲子  | (精神障害共同作業所アリス)        |



## プログラム

テーマ： 「AD/HDをめぐる問題」

司会 上林 靖子

13:30~ 開会 あいさつ

入江 實

演者からの提言

齋藤 万比古

宮尾 益知

高山 恵子

休 憩

ディスカッション 質疑応答

ま と め

~16:30

## 演者紹介

上林 靖子 (かんばやし やすこ)

中央大学文学部教授。児童青年精神科認定医。前国立精神神経センター精神保健研究所児童思春期精神保健部長。99~01厚生省、AD/HDの診断・治療ガイドライン研究の主任研究者。

齋藤 万比古 (さいとう かずひこ)

国立精神・神経センター国府台病院 心理・指導部長

千葉大学医学部卒業。一般精神科病院勤務を経て、1979年国立国府台病院（現国立精神・神経センター国府台病院）勤務。児童精神科の専任となり現在に至る。

著書・訳書：

- ① 思春期青年期ケース研究3 不登校と適応障害（編著者）岩崎学術出版社
- ② ハワース著「ある少年の心の治療」（監訳者）金剛出版

宮尾 益知 (みやお ますとも)

国立成育医療センター発達心理科医長

徳島大学医学部卒業。1980年より自治医大小児科、86年よりボストン小児病院研究員、自治医大助教授、後国立小児病院神経科医長、2002年3月より現職。

専門：発達神経生理・心理学

著書：「ベッドサイドの小児神経学」「自分をコントロールできない子どもたち—ADHDとはなにか—」

高山 恵子 (たかやま けいこ)

NPO法人えじそんくらぶ 代表

昭和大学薬学部卒業

1998年アメリカトリニティー大学大学院教育学修士課程、カウンセリング学修士課程修了。

現在、児童養護施設、保健所、養護学校で臨床にたずさわる。